



公益社団法人

日本表面真空学会

JVSS

The Japan Society of Vacuum and Surface Science

東北・北海道支部主催 市民講座

サイエンスカフェ in Akita

日時

平成30年12月15日(土)

時間

午後2時00分～午後4時30分

会場

秋田大学 理工学部1号館130室
秋田市手形学園町1-1

秋田では、広い意味での“表面科学”に関わる、特色のある技術をもつ企業や研究がたくさんあります。

今回は、市民の皆さん、学生の皆さんに、“液晶”と“機能めっき”の面白いお話をご紹介します。ご家族、ご友人、お誘い合わせのうえのご来場をお待ちいたしています。

13:30 ~

参加受付(どなたでも**参加費無料!**)

14:00 ~ 14:15

ご挨拶

日本表面科学会 東北・北海道支部長

秋田大学大学院理工学研究科・教授 倉林 徹

14:15 ~ 15:15

ご講演①

秋田大学大学院理工学研究科・准教授 河村 希典 氏

演題 液晶材料を用いた光学素子の基礎と応用

15:30 ~ 16:30

ご講演②

東電化工業株式会社

和合谷 繁満 氏

演題 秋田から展開する機能めっきについて

市民の皆さん・学生の皆さんへ

日本表面真空学会では、表面と真空に関する科学・技術とその応用について関心をもち、そして一人でも多くの若者が将来、大学・高専等でこの分野の研究や技術に従事し、または、企業で研究開発をしたいという気持ちが芽生えることを願っております。秋田県は、機械部品や電子部品、新素材等の表面処理や、光学素子の製作等、特色のある技術を有する県であることも、この機会に是非知って頂ければと思います。

* * 講師紹介とご講演概要 * *

ご講演① 講師：秋田大学大学院 理工学研究科 准教授

博士(工学) 河村 希典 (かわむら まれのり)

演題：液晶材料を用いた光学素子の基礎と応用

概要：液晶光学素子は小型、軽量、薄型、低消費電力などの利点から表示素子に広く用いられていますが、最近では表示以外の液晶の応用が注目されています。この講演では、液晶を用いた光学素子及びその応用に関する研究成果について紹介します。

ご講演② 講師：東電化工業株式会社 品質技術部技術課 課長

和合谷 繁満 (わごうや しげみつ)

演題：秋田から展開する機能めっきについて

概要：会社の概要紹介から当社が主に行っている機能めっきが何処でどのような使われ方をしているか等、現在の機能めっきのトレンドを含めて紹介します。



※ 当日は、正門左手側の駐車場ゲートを開放いたします。自動車でお越しの場合はこちらの駐車場をご利用ください。

【お問い合わせ先】

日本表面真空学会 東北・北海道支部 幹事

秋田大学大学院 数理・電気電子情報学専攻 淀川 信一

TEL : 018-889-2486 / Eメール : yodokawa@gipc.akita-u.ac.jp